

屋久島の豊かな生態系を育む源であり、私た	度の高さに心を奪われる。この清らかな水は	耳に届き、時折現れる小さな滝は、その透明	歩いていると、せせらぎの音が常に心地よく	川となり、滝となつて森を潤す。森の小道を	ど降水量が多い。その豊富な雨が、清らかな	月のうち三十五日は雨が降る」といわれるほ	特に印象深いのは、その水だ。屋久島は一	いかけてくる。	ち人間が自然とどのように向き合うべきか問	情報は、単に知識を与えるだけでなく、私た	いて、わかりやすく説明している。これら	態系、そして屋久島の自然が抱える問題につ	設置された案内板は、屋久杉の歴史、森の生	生を守る役割も果たしている。また、各所に	されており、同時に過度な踏み荒らしから植	る人々が安全に森の中を散策できるよう配慮	が息づいている。整備された遊歩道は、訪れ	代に継承していくためのさまざまな取り組み	ない。そこには、屋久島の自然を守り、次世
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	---------------------	---------	----------------------	----------------------	---------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

20 × 20

光復興だけではない。屋久島の貴重な自然環	レクリエーションの森が果たす役割は、観	問題への意識かもしれない。	つながり、攻め位の尊さ、地球規模での環境	都会の生活では忘れがち、人間と自然との	ものを与えてくれるという感覚だろう。それは	しているのは、この森が私たちに何か大切な	体験をし、異なる感情を抱く。しかし、共有	いる。それぞれの立場で、それぞれの異なる	者は、静かに自然と向き合い、内省を深めて	間を共有している。そして二人で訪れる旅行	散策し、普段の生活では味わえない特別な時	を輝かせている。家族連れは、手をつないで	ドの説明に熱心に耳を傾け、自然の神秘に目	さまざままだ。昔来ていた修学旅行生は、ガイ	この森を訪れる人々は、子供から大人まで	念が自然と湧き上がってくる。	耳を傾けながら、自然の恵みに対する感謝の	認識させてくれる。森の中を流れる水の音に	ちの暮らしにも不可欠なものであることを再
----------------------	---------------------	---------------	----------------------	---------------------	-----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	-----------------------	---------------------	----------------	----------------------	----------------------	----------------------

20 × 20

境	を	保	全	し	、	持	続	可	能	な	社	会	を	築	く	た	め	の	学
び	の	場	と	し	て	の	側	面	が	非	常	に	大	き	い	。	森	も	中
で	行	わ	れ	る	自	然	観	察	会	や	環	境	教	育	プ	ロ	グ	ラ	ム
は	、	参	加	者	に	屋	久	島	の	豊	か	な	生	態	系	を	体	験	さ
せ	る	と	と	も	に	、	地	球	環	境	問	題	へ	の	理	解	を	深	め
る	機	会	を	提	供	し	て	い	る	。	特	に	、	子	供	た	ち	に	と
っ	て	は	、	教	科	書	の	中	の	知	識	だ	け	で	な	く	、	実	際
に	五	感	を	使	っ	て	自	然	を	体	験	す	る	こ	と	で	、	環	境
保	護	へ	の	意	識	を	育	む	貴	重	な	機	会	と	な	る	だ	ら	う
	し	か	し	、	こ	の	豊	か	な	自	然	を	守	っ	て	い	く	た	め
に	は	、	私	た	ち	一	人	一	人	の	意	識	と	行	動	が	不	可	欠
だ	。	レ	ク	リ	エ	ー	シ	ョ	ン	の	森	を	訪	れ	る	際	に	は	、
指	定	さ	れ	た	ル	ー	ト	を	外	れ	な	い	、	植	物	や	動	物	を
採	取	し	な	い	、	ご	み	は	持	ち	帰	る	な	ど	、	基	本	的	な
マ	ナ	ー	を	守	る	こ	と	が	求	め	ら	れ	る	。	そ	し	て	、	こ
の	場	所	で	得	た	感	動	や	学	び	を	、	日	常	生	活	の	中	で
実	践	し	て	い	く	こ	と	が	、	よ	り	重	要	と	な	る	。	例	え
ば	、	節	水	や	省	エ	ネ	、	リ	サ	イ	ク	ル	な	ど	、	身	近	な
行	動	が	、	巡	り	巡	っ	て	屋	久	島	の	、	そ	し	て	地	球	全
体	の	自	然	環	境	を	守	る	こ	と	に	つ	な	が	る	の	だ	。	

20 × 20

